

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第519号（平成26年3月5日発行）

【今週号の主な内容】

- 《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません
- 《RPPC・広報部会からのお知らせ》
 - ★第5回 酒田ポートオーソリティ検討協議会勉強会のご案内
 - ★調査研究部会の開催
 - ★汚染土壌事業化分科会の開催
- 《リサイクルポートに関連する最新の情報》
 1. 26年度新規直轄事業の採択時評価に5件
 2. 港湾施設の点検診断ガイドライン、今月中に公表へ
 3. 内閣官房が第5回防災・減災懇談会を開催

=====

《RPPC・広報部会からのお知らせ》

★第5回 酒田ポートオーソリティ検討協議会勉強会のご案内

ポートオーソリティ検討協議会より、『第5回 酒田ポートオーソリティ検討協議会勉強会のご案内』が届きました。同部協会は、RPPC 協議会の調査研究の一環として開催することとなりましたので、会員の皆様にお知らせします。

記

日 時：平成26年3月7日（金）14：30～16：00

場 所：山形県酒田海洋センター

講演者：井本商運株式会社 取締役営業部長 外山 幸平氏

（調査研究部会長）

主 催：酒田ポートオーソリティ検討協議会、リサイクルポート推進協議会

共 催：NPO法人庄内リサイクル産業情報センター、NPO法人酒田港女みなと会議

★調査研究部会を下記日程で開催いたします。

記

日 時：平成 26 年 3 月 11 日（火）13：30～15：30

場 所：（一財）みなと総合研究財団 3階 会議室

★汚染土壌事業化分科会を下記日程で開催いたします。

記

日 時：平成 26 年 3 月 11 日（火）15：30～17：30

場 所：（一財）みなと総合研究財団 3階 会議室

以上

【広報部会・事務局】

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 26 年度新規直轄事業の採択時評価に 5 件

国土交通省は、平成 26 年度予算の新規事業採択時評価手続きに着手した。港湾事業では、▽釧路港国際物流ターミナル整備事業、▽東京港臨港道路整備事業（南北線）、▽三河港ふ頭再編改良事業、▽東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業、▽那覇港臨港道路整備事業（若狭港町線）の 5 件が対象に挙げられている。今後地方負担分について都道府県と意見調整し、3 月中旬頃に交通政策審議会港湾分科会事業評価部会に諮って、評価結果をまとめる。

【港湾空港タイムス】

2. 港湾施設の点検診断ガイドライン、今月中に公表へ

国土交通省港湾局は2月25日、有識者等で構成する「港湾施設の点検診断及び補修等対策技術に関する総合検討会（委員長・横田弘北海道大学大学院教授）」の第3回会合を開催し、「港湾施設の点検診断ガイドライン（案）」と「特定技術基準対象施設に関する立入検査等ガイドライン（案）」のとりまとめを行った。検討会の議論を踏まえ修正を加え、今月中に公表する予定。

【港湾空港タイムス】

3. 南鳥島、沖ノ鳥島の港湾整備を促進

国土交通省港湾局は遠隔離島の南鳥島、沖ノ鳥島の港湾整備について、今後現地の観測体制を強化し、データを取り込みながら港湾機能確保に向けた施設の進捗を図って行く。南鳥島はこれから岸壁本体の築造に入って行くほか、沖ノ鳥島では荷捌き施設のユニット据付等を進めて行く段階になっているが、更なる現地調査が必要と見ている。

現地の港湾は内地におけるような経験則としてのデータが少ないほか、構造物の設置にあたっては高波浪の発生頻度、漂砂、寄り回り波など、環境変化予測等を含めたデータを詳細に把握し着実な整備を進めて行く必要があると判断している。このため独法港湾空港技術研究所などの協力も得て調査を行い、整備目標の達成を確実にしたい考え。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金(株)

部会員：細貝 隆司 五洋建設(株)

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱(株)

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、森谷、大矢、鈴木 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####